

拾ヶ堰に親しみ安曇野の環境を守り、育む事業

取り組みに至る背景・事業の目的

拾ヶ堰は、国の広域排水事業として平成7年から整備改修工事が始まったが、未改修の2kmの区間については、一部の住民から景観を残して欲しいという要望が出されていた。

これを受けて、地域住民によるワークショップや検討会が重ねられ、土地改良区と連携して工事完了後の堰の維持管理を実施する住民組織が必要であるとの合意に達し、拾ヶ堰の維持管理活動を地域住民協働で実施し、将来にわたって安曇野の良好な環境を守っていくことを目的に「拾ヶ堰応援隊」が設立された。

事業内容

安曇野市内外の児童や地域住民との協働により、拾ヶ堰の水質調査や動植物調査、周辺美化や草刈り等を実施するとともに、地域の環境問題について学習し、安曇野の環境や水質保全に対する意識の高揚を図った。

○拾ヶ堰ガイドブックの作成

拾ヶ堰の歴史、応援隊の活動やウォーキングコースなどを記したガイドブック1,000部を作成した。

○環境整備作業

年間を通して拾ヶ堰周辺の草刈り等の環境美化作業を実施した。

○親子自然観察会、小学生拾ヶ堰探検隊の実施

市内の親子や小学生を対象とした自然観察会、生物調査を実施した。



事業効果

- 活動を通じて、地域の景観や自然環境に対する住民の関心を広く呼び起こすことができた。
- 環境保全に対する一連の取り組みが評価され、平成19年8月、(社)農業農村工学会から「上野賞」を受賞し、応援隊の活動の励みになるとともに、更に活動を推進する気運が高まった。
- 子供から大人までを対象とした「拾ヶ堰ガイドブック」は教育・行政機関、地域づくり団体等から大きな反響があり、急遽800部を増刷し、地域の関心の高さや広がりを感じた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

今後は、引き続き拾ヶ堰周辺での環境整備や自然観察会、生物調査を実施するとともに、整備したウォーキングコース等を観光資源としてPRしていきたい。

また、平成20年度は元気づくり支援金を活用して、新たに生物調査の結果等を盛り込んだ「ガイドブック」の改訂版を作成する予定である。

【選定のポイント】

地域の文化遺産「拾ヶ堰」を地域全体で守る活動を通じて気運を醸成した。

団体名	拾ヶ堰応援隊 (安曇野市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	藤原正三 0263-83-3161	事業費	671,835円
		支援金額	623,000円